

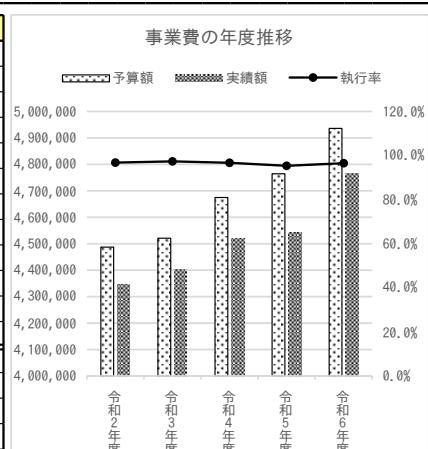
令和7年度 杉並区施策評価シートⅠ

施策	10	快適で暮らしやすいまちと循環型社会の実現
分野	03	気候危機に立ち向かい、みどりあふれる良好な環境を将来につなぐまち
施策担当課	ごみ減量対策課	関係課

施策目標	○食品ロスやワンウェイプラスチックの削減等、ごみの発生抑制に対する区民の意識が向上することで、ごみ・資源の総排出量が着実に減少しています。 ○区民によるごみ・資源の分別徹底やプラスチックの新たな資源化等により、環境負荷を軽減する3R（リデュース、リユース、リサイクル）の取組が一層推進されています。 ○ごみ出しに関するルールやマナーが守られるとともに、集積所におけるカラス対策の効果が上がることにより、まちの美観が向上しています。 ○区で定めた喫煙ルールが広く区民に浸透していることに加え、喫煙場所のあり方の検討が進んでいます。また、アスベスト対策の強化により、建築物の解体工事などによるアスベストの飛散防止の徹底が図られています。						

指標名		指標説明		単位		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標年度 目標値	
活動指標	ごみの収集量	可燃、不燃、粗大の収集量		t	計画	97,230	95,667	94,227	93,928		
					実績	94,112	90,362	89,161	-		
					達成率	96.8%	94.5%	94.6%	-		
	資源の回収量	資源回収量（行政回収分）			計画	39,714	39,075	38,487	38,364		
					実績	30,535	28,982	28,305	-		
					達成率	76.9%	74.2%	73.5%	-		
					計画						
					実績				-		
					達成率	-	-	-	-		
成果指標	ごみ・資源総排出量指数	ごみ・資源総排出量（年間可燃・不燃・粗大・資源回収量÷人口÷365日）について、令和2年度（2020年度）を100として比較			計画	97	95.5	94	92.5	令和12年度	
	分類	社会成果（課題）指標			実績	94	89.7	87.3	-	85	
	区民一人1日当たりのごみ排出量	年間可燃ごみ・不燃ごみ・粗大ごみ量÷人口÷365日			達成率	96.9%	93.9%	92.9%	-		
	分類	社会成果（課題）指標			計画	465	458	451	444	令和12年度	
	可燃ごみに含まれる生ごみの量	家庭ごみ排出状況調査			実績	451	432	423	-	410g/人・日	
	分類	社会成果（課題）指標			達成率	97.0%	94.3%	93.8%	-		
					計画	33,600	33,100	26,500	26,350	令和12年度	
					実績	30,793	26,030	23,825	-	25,600t	
					達成率	91.6%	78.6%	89.9%	-		
	分類	社会成果（課題）指標			計画						
					実績				-		
					達成率	-	-	-	-		
	分類	社会成果（課題）指標			計画						
					実績				-		
					達成率	-	-	-	-		
	分類	社会成果（課題）指標			計画						
					実績				-		
					達成率	-	-	-	-		

単位		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
事業費	千円	予算額	4,487,222	4,520,876	4,674,787	4,764,371	4,936,062	5,115,697
		実績額	4,344,120	4,401,495	4,521,600	4,542,869	4,764,875	-
		執行率	96.8%	97.4%	96.7%	95.4%	96.5%	-
人件費	千円	予算額	1,738,104	1,637,561	1,511,412	1,506,507	1,489,953	1,546,938
		実績額	1,816,250	1,587,046	1,542,176	1,517,680	1,579,839	-
		執行率	104.5%	96.9%	102.0%	100.7%	106.0%	-
総事業費 (事業費+人件費)	千円	予算額	6,225,326	6,158,437	6,186,199	6,270,878	6,426,015	6,662,635
		実績額	6,160,370	5,988,541	6,063,776	6,060,549	6,344,714	-
		執行率	99.0%	97.2%	98.0%	96.6%	98.7%	-
国・都からの補助金等	千円	予算額	2,959	1,520	1,003	2,980	5,224	1,318
		実績額	50,541	55,589	60,613	64,708	71,349	-
		執行率	1708.0%	3657.2%	6043.2%	2171.4%	1365.8%	-
総事業費伸び率 (予算額、実績額の対前年度比)	%	予算額		-1.1%	0.5%	1.4%	2.5%	3.7%
		実績額		-2.8%	1.3%	-0.1%	4.7%	-
人件費比率 (人件費÷総事業費)	%	予算額	27.9%	26.6%	24.4%	24.0%	23.2%	23.2%
		実績額	29.5%	26.5%	25.4%	25.0%	24.9%	-



事業費の年度推移

予算額 実績額 執行率

縦軸: 4,000,000円 ~ 5,000,000円

横軸: 令和2年度 ~ 令和6年度

説明: グラフは柱状で、予算額と実績額が毎年ほぼ同じ水準で推移している。実績額が予算額をやや下回る年もある。執行率は90%台から100%台の範囲で変動している。

特記事項

施策の成果	<p>令和6年度のごみ収集量は、令和5年度より1,201t減少し89,161tとなりました。その結果、区民一人1日当たりのごみ排出量は423gとなり、令和5年度より9g減少する結果となりました。資源回収量は28,305tとなり、令和5年度より677tの減少となりました。ごみ・資源の総排出量は令和5年度に引き続き減少傾向が続いており、区民・事業者・区の協働による継続した取組の成果の表れと考えます。令和6年度に実施した家庭ごみ排出状況調査の結果から、可燃ごみの中の生ごみの量は、23,825tと推計されました。</p> <p>食品ロス削減対策として、フードドライブに提供された食品約10,641個を区内子ども食堂等に提供したほか、「食べのこし0（ゼロ）応援店」は930店舗（12店舗減）、フードシェアリングサービス「T A B E T E」の登録店舗は94店舗（13店舗増）となりました。また、「食べのこし0（ゼロ）応援店」のうち127店舗で食べ残しの持ち帰りを啓発する「m o t t E C O（モッテコ）普及推進モデル事業」を実施しました。これらの結果、合計5.1t以上の食品ロス削減につながりました。</p> <p>路上喫煙対策では、通勤時間帯に路上禁煙地区等を中心として重点的に巡回指導を行い、喫煙ルールの普及・啓発に取り組みました。さらに、受動喫煙の苦情が寄せられている荻窪駅南口公衆喫煙場所の改修工事をを行い、はみ出し喫煙の改善を図りました。また、有害鳥獣等の捕獲や巣の撤去等に加え、区民等が行う衛生害虫等の自主防除について助言することにより、区民の生活環境の保全及び生態系等に係る被害の防止・軽減を図りました。</p>
-------	---

課題の分析	<p>快適で暮らしやすいまちと循環型社会を実現するためには、区民・事業者・区がそれぞれの責務と役割を果たし、協働していくことが不可欠です。</p> <p>ごみの減量や資源化の推進については、令和6年10月からモデル地域で実施中のプラスチック使用製品廃棄物の分別回収を令和8年度から区内全域で実施する予定です。しかし、モデル地域における排出状況を検証したところ、プラスチック使用製品廃棄物の排出量が、当初の予測より少ないことが確認できました。このことから、同廃棄物が可燃ごみへ混入していることが考えられるため、区内全域での全プラ回収を実施するにあたっては、区民への周知、啓発活動をより一層進めていく必要があります。</p> <p>また、食品ロス削減に向けては、各種取組により区民・事業者の行動変容を促し、一定の成果が現れているところですが、今後の習慣化・定着に向け、食品ロス削減推進を目的とした産官学民連携アライアンスや現在連携して事業を実施している事業者・学校等と協力し、より有効なアプローチを考えていきます。</p> <p>一方、生活環境における安全と安心の確保については、歩きたばこと吸い殻のポイ捨てに対する取組として、啓発活動や路上喫煙防止指導を粘り強く行ってきた結果、大幅に減少してきましたが、飲食店の屋外店先等での喫煙に伴う副流煙や臭いに対する苦情は増えつつあります。また、有害鳥獣及び衛生害虫の防除については、自然界にいる生物が対象であり、民有地における対応もあることから、すべてを防ぐことは困難です。それぞれ、喫煙マナーの普及・啓発及び有害鳥獣等による被害拡大の抑制を粘り強く継続的に推進することで、誰もが暮らしやすい生活環境を確保する必要があります。</p>
-------	---

改善・見直しの方向 中長期	<p>今後の施策の方向性</p> <p>拡充</p> <p>今後の進め方</p> <p>快適で暮らしやすいまちと循環型社会の実現に向け、更なるごみの減量と資源化の推進及び生活環境等の改善に取り組んでいきます。</p> <p>東京都が掲げている廃プラスチック焼却量を2030年までに40%削減するという目標を念頭に置き、プラスチック使用製品廃棄物の分別回収を令和8年度から区内全域で実施するほか、リユース容器の利用率向上を目指す取組等を拡充し、リデュース、リユース、リサイクルの推進に区民・事業者が積極的にご協力をいただけるよう、働きかけていきます。</p> <p>生活環境等の改善については、喫煙対策、有害鳥獣及び公害等への苦情・相談の対応や普及啓発の取組を粘り強く継続していくことに加え、大気汚染等環境調査の実施に必要な測定機器の多くが更新時期を迎えており、計画的な入替により急激なコスト増に対応していきます。</p>
------------------	--

令和7年度 杉並区施策評価シートII（施策を構成する事務事業）

【施策 10】 【施策名称 快適で暮らしやすいまちと循環型社会の実現】 ※金額の単位は千円

整理番号	事務事業名称	実行計画事業 主要事業	令和6年度事業費	人件費	総事業費	施策から見た事業の方向性
1 416	安全美化条例に基づく生活環境の改善	○	34,191	40,821	75,012	現状維持
2 417	カラス・ねずみ・蜂類の駆除相談		15,207	7,298	22,505	現状維持
3 419	ワンウェイプラスチック使用削減に向けた取組の推進	○ ○	7,719	11,173	18,892	推進（拡充）
4 421	公害等防止	○	4,636	41,776	46,412	現状維持
5 422	大気や河川水質などの環境実態調査		24,833	30,778	55,611	推進（拡充）
6 424	一般廃棄物処理管理事務	○	7,239	20,143	27,382	現状維持
7 425	ごみの減量と資源化の推進	○ ○	83,484	108,677	192,161	現状維持
8 426	ごみ・し尿の収集・運搬	○	1,940,316	955,490	2,895,806	現状維持
9 427	資源の回収	○ ○	2,575,257	95,404	2,670,661	推進（拡充）
10 428	ごみ・資源の排出の適正管理	○	71,993	268,279	340,272	現状維持
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						
32						
33						
34						
35						
36						
37						
38						
39						
40						
41						
42						
43						
44						
45						
46						
47						
48						
49						
50						
合計			4,764,875	1,579,839	6,344,714	

施策を構成する事務事業に関する特記事項	
---------------------	--